

恭賀新年

11010年 元日



油彩(455×379mm)

晴天の七里ガ浜

(鎌倉プリンスホテルより描く)

絵・柳沼知恵子

洋画家
鎌倉市大町在住
鎌倉美術家協会会員・一水会準会員・日展会友
「る・そーる会」「鎌倉スケッチ会」主宰

令和の初春

城戸 朱理

令和という新たな元号のもとで、初めて迎える新年となった。そのためだろうか、涼やかな中にも凜とした空気が張り詰めている。新元号「令和」は、初めて国書である『万葉集』巻五「梅花の宴」の序文からとられたため、にわかに『万葉集』が注目を集めた。「梅花の宴」は天平二年(七三〇年)に九州は太宰府の長官だった大伴旅人の邸宅で催された。当時の太宰府には旅人の下に「貧窮問答歌」で知られる山上憶良ら、歌人が集い、筑紫歌壇を形成していたが、その香気を伝える宴と言えよう。

旅人の子、大伴家持は『万葉集』の編纂者と目されているが、家持は征東將軍に鎮守府將軍を兼ねていた。大伴家は武門の家柄だったことも興味深い『万葉集』の時代には花と言えは桜より梅だったが、時代を経るにつれて桜そが花の代名詞になっていく。

鎌倉時代、「新古今和歌集」の歌人、西行は桜をこよなく愛したが、その晩年、鎌倉を訪ねて源頼朝に会っている。「吾妻鏡」によると、文治三年(一一八〇)、頼朝は西行に武士の心得である「馬の事」を尋ね、西行は頼朝のたつての願いに応え、ひと晩にわたって兵法について語ったという。出家前の西行は、天皇に仕える北面の武士であり、平将門の乱を平定し鎮守府將軍となった藤原秀郷から数えて九代、彼もまた武門の人だった。

鎌倉幕府は第三代將軍、源実朝で源氏の流れが途絶え、平家の北条氏が実権を握った。北条氏の鎌倉幕府は源氏の嫡流である新田義貞、足利尊氏によって滅ぼされるわけだから、歴史は転変のうらみがあることを思わねばならない。実朝は武門の棟梁である征夷大將軍でありながら、和歌に生きた天性の詩人だった。

『百人一首』にも実朝の和歌が採られている。「世の中は常にものがなほ清くあまの小船の綱手かなしも」。世の中は変わらぬものであってほしい。清く濁く漁師の小舟の引き綱を見るときなしみがこみあげてくるという意味だが、実朝も不変のものがないことを知っていたのだろう。

あらゆるものが動揺していると察知はしたが、令和という新時代が、私たちにどう望ましい変化のときであることを願って止まない。

城戸朱理さんプロフィール 1959年(昭和34)盛岡生まれ、鎌倉市在住の詩人。詩集に『幻の母』(芸術選奨文部科学大臣新人賞)、鎌倉を舞台とする『漂流物』(現代詩花椿賞)など多数。エッセイ・パウンドなど翻訳も手がける。

◆新年の紙面 あけましておめでとうございます。令和の新春を寿ぎ、鎌倉の各界代表の年始挨拶を、4、5面に掲載しています。皆様のお喜びの活躍をお祈りします。今年も親しまれる紙面づくりに誠心誠意励みます。ご愛読よろしくお祈りします。連載は9月号から再開します。

好評販売中
鎌倉産たこ使用



株式会社 大森商店
o.m.s.souvenir.works
☎0467-22-2626
http://www.e-omori.com/

鎌倉の年中行事 1月

- ▼鎌倉えびす1〜3日 本覚寺。10日本えびす。
- ▼船おろし2日坂ノ下 材木座海岸。
- ▼船祝い4日腰越漁港。
- ▼手斧始式4日13時 鶴岡八幡宮。宮務事始め。
- ▼除魔行事5日10時 鶴岡八幡宮。
- ▼初神祭6日15時、八雲神社(大町)。
- ▼大注連祭8日11時 半、白山神社(今泉)。
- ▼汐まつり・潮神祭11日坂ノ下・材木座海岸。
- ▼護摩焚き供養13日14時、成就院の虚空蔵堂。
- ▼左義長行事15日7時、鶴岡八幡宮。
- ▼閻魔縁日16日円応寺
- ▼寒中みこし練成大会19日片瀬海岸東浜。
- ▼初天神(筆供養)25日10時半、在柄天神社。
- ▼文殊祭25日14時、常楽寺。
- ▼初不動28日13時、明王院。

「武士の古都・鎌倉」として、鎌倉を中心とした歴史・建造物群などの世界文化遺産登録を目指す神奈川県と鎌倉、横浜、逗子の4県市は、2007年に「世界遺産登録推進委員会」を設立して世界遺産登録を目指しました。今年度も県が100万円、鎌倉市430万円、横浜市と逗子市が50万円ずつ支出してきましたが、2019年度で国に提出する推薦書案の作成活動を一旦休止することが発表されました。2007年から10年以上継続してきた時間と労力、年間600万円以上の予算が組み込まれているプロジェクトの休止は残念です。しかし、推薦書案の作成活動が休止するだけで、引き続き「鎌倉の魅力」を内外に伝える活動が必要だと改めて感じます。(N)

梅花はんぺん



井上蒲鉾店
http://www.inouekamaboko.co.jp/

特撰落語名人会
4月6日(月) 18:30開演
鎌倉芸術館小ホール



柳家さん喬 三遊亭白鳥 柳家三三
全席指定3,700円/発売日:1月10日(金)

豪華競演 特撰東西落語名人会
4月30日(木) 18:30開演
鎌倉芸術館大ホール



桂文珍 三遊亭円楽 柳家花緑
S席4,500円 A席3,900円 B席2,900円/発売日:1月24日(金)

あけましておめでとうございます
本年もよろしくお祈り申し上げます 令和2年元旦



◎新年は2日から特別料理で営業いたします。

日本料理 Steak & Seafood
藤沢市城南2-9-13(辻堂駅から送迎バスあり)
ご予約・お問い合わせは
TEL 0466(35)8111
http://www.kuruma-ya.co.jp